

# 平成24年 結果の概況

## 目 次

### I 品目別支出の状況

1 東日本大震災による影響が見られた品目のその後の状況	
(1) 震災前の水準までほぼ回復した宿泊料	1
(2) 国内パック旅行費が大幅な増加	3
(3) 震災前の水準を超えた外国パック旅行費	5
2 エコカー補助金制度の効果もあり自動車購入が増加	7
3 ETCの利用が進んだ有料道路料への支出	10

### II インターネットを利用した支出の状況

1 インターネットを利用した支出総額は10年間で4.6倍	12
2 インターネットを利用した支出総額が最も多いのは世帯主の年齢が40歳代の世帯で、 10年間で7.4倍	13
3 インターネットを利用した支出総額は年間収入階級900万円以上の世帯で1か月平均1万円超	14

### III 電子マネーの保有・利用状況

1 電子マネーの保有世帯の割合は約4割	15
2 電子マネーを1万円以上利用した世帯の割合は4年間で2.4倍	16
3 電子マネーの保有割合が最も高いのは関東地方	17
4 電子マネーの利用は関東及び近畿では交通機関、東北ではコンビニが最も高い	18
5 40歳代以下の世帯では電子マネーの保有割合が50%超	19
6 電子マネーの利用割合が最も高いのは40歳代の世帯	20

### IV ポイントカード等の保有・利用状況

1 4世帯のうち3世帯でポイントカード等を保有	21
2 ポイントカード等の保有割合が最も高いのは関東地方	22
3 ポイントで交換したもので最も多いのは食品(飲料含む)	23
4 ポイントを交換した金額が最も多いのは40歳代の世帯	24
5 ポイントを交換した金額は世帯主が会社などの役員の世帯で1か月平均約1万円	25